

募集要領等に関する回答書

令和8年2月27日
福島県雇用労政課

業務名	令和8年度『感働！ふくしま』魅力ある職場づくり事業業務	
資料該当箇所	質問事項	回答事項
募集要領 3ページ	7(2)ア(イ) A4版20ページ以内(表紙、目次を除く)の印刷は、片面と両面のどちらで提出か。	20ページ以内であれば、片面と両面どちらでも提出可能ですが、両面が望ましいです。
募集要領 3ページ	7(2)ア企画提案書の内容で、③本業務を行う事業推進員の人員体制と⑥業務執行体制の違いは何か。③と⑥をウ受託後の執行体制図(様式5-3)に纏めて記載してよいか。	明確な区別はしていませんので、③と⑥については分けて記載しなくて構いません。ただし、事業全体を運営・統括する体制と、セミナーなどの各取組を当日実際に行う体制(講師や運営スタッフなど含む)を分けて記載してください。執行体制図は、これらの体制を簡潔な図にまとめていただきたいです。
募集要領 3ページ	7(2)ア企画提案書の内容で、⑤関連・連携する事業への取組は、具体的にはどのようなものを想定されてますでしょうか。	労働局をはじめとする各行政機関や各種経済団体などとの連携による情報発信や事業周知などを想定しています。
募集要領 4ページ	キ経費積算内訳書(様式5-4)の(1)人件費、(2)物件費、(3)一般管理費の項目の分け方について、補足の説明をいただきたい。	他事業の例で言えば、(1)人件費については、事務局給与や各イベントのスタッフ人件費など、(2)物件費については、人件費以外の講師謝金や広報費などが考えられますが、あくまで任意様式のため、この考え方にとらわれず内訳を作成いただいて構いません。

募集要領等に関する回答書

<p>実施要領 5 ページ</p>	<p>9 (3) 審査委員会でのプレゼン時間は1社あたりどのくらいを想定されているか。</p>	<p>応募企業数にもよりますが、基本は1社につき20分プレゼンテーション、10分質疑応答の合計30分程度を想定しています。</p>
<p>仕様書 1~3 ページ</p>	<p>4業務の内容について、(1) トップセミナー参加者の申込・管理は、受託事業者が担う形でしょうか。(2) 推進塾・(3) 伴走支援についても同様の対応で良いか。個人情報の取り扱いの観点に留意が必要のため、ご教示いただきたい。</p>	<p>いずれも受託事業者が担う形を想定しています。</p>
<p>仕様書 2 ページ</p>	<p>4 (2) ワーク・ライフ・バランス推進塾の説明文にある、「事務局が継続的にフォローアップすること」と書かれている「事務局」とは、県と受託企業のどちらを指しているか。</p>	<p>受託企業を指します。</p>